

子どもたちの学習支援活動

子どもたちと共に勉強、その喜び

理事 - 中沢 保夫

「日本の伝統文化を知ろう」「戦争と人々の暮らしは」今年も3つの小学校からの要請で“おじいちゃん、おばあちゃん先生”は大活躍でした。熱心に聞き入る児童たちの姿に、喜びと感動の連続でした。

長坂小学校(西区)

今回はじめて長坂小学校で12月6日(水)6年生176名を対象に、日本伝統文化講座を開きました。この日の講座は茶道、いけばな、三味線、詩吟、大正琴の5科目で、児童数が多いので10クラス、しかも2時限と3時限に分けて行ないました。

後校長先生も大変な熱の入れようで、各教室の授業風景を見てまわり「こんなに熱心に聴いている児童たちは初めて」と驚いておられました。大正琴で童謡を演奏したり、抹茶茶碗でお茶をたてたり、お花を生けたりと、すべてが初めての経験で興味津々でした。

それぞれの講座の代表から感想をお聞きしました。

素晴らしい音感に驚き

国5 - 学 浅野 禮子

児童たちの旺盛な好奇心と、素晴らしい音感にびっくりです。5台の大正琴で五班に分かれ「赤とんぼ」「ふるさと」の2曲を練習、飲み込みの早さと音楽に対しての感覚が非常に高い事にも感心しました。普段の授業もこんなに熱心してくれればと、担任の先生が仰っていました。

各グループ毎にお互いに助け合い、その成果を残し15分で全員参加の発表会をして、大喝采の中終了しました。帰り際に「大正琴をみたい」「クリスマスプレゼントでほしい」などの感想を頂きとても嬉しかった。子どもたちの学習支援に2年も参加できた部員一同感謝しています。

育て・繋げよう日本文化

福11 - 学 小畑 章

今年は、昨年の実践経験から時間配分を工夫して、実際に発声する時間を多くとりました。6年生でも読みやすいように漢字にふり仮名をつけたり、易しい言葉で解説するなど工夫しました。今年は漢詩：朱熹作「偶成」を題材としましたが、小学校ではまだ漢

詩は習っておらず、俳句と短歌を履修しているとのことなので、今後は親しみやすい俳句を題材にしようと思っています。

今回の講座で児童たちが10年後か20年後に、詩吟に触れた時に、思い出して貰えれば十分だと思っています。詩吟だけでなく、今回参画した伝統文化の科目を含めて、児童たちへの種まきになれば、大変喜ばしい事だと思いました。



抹茶茶碗を前に作法を教わる児童たち
茶道に親近感を持たせた

生6 - 学 比津 和夫

今回の一連の小学校での茶道の指導では、時間が十分にあったので、児童に茶道具に触れさせたことや、説明が的確に出来て、茶道に親近感を持たせることが出来ました。また実地体験をしたことの意味が大きく、事後の感想文でも、初体験の喜びが伝わってきました。

ただ茶道具の準備が大変で、部員は朝早くから学校に来て道具を並べたり、掛け軸や花を飾り、湯を沸かしたりで授業開始に間に合わせました。また数日前からマイカーで各所から集めた茶道具を預かって頂いたり、終了後も借りた所に返しに行くなどお世話をかけました。今後の検討課題となりました。

三味線音楽に親しみを

音1 - 学 亀田 俊彦

驚いた事に集まった子どもたちが、三味線に触れたことがない、身近で音も聞いた事がないとの返事でした。こ

のように和楽器の存在が忘れ去られていることに残念な思いをしました。簡単な説明のあと、現在使われている三種類の三味線と、今の三味線の元となったとされる沖縄の蛇皮線の音色を聴き比べてもらいました。初めて耳にする三味線音楽に、親しみを覚える気配が見受けられました。みんなに三味線を手にしてもらい、すぐに簡単な曲でも弾けることは出来ませんが、それぞれが楽しそうに音を出している光景に接して、この度の集いが本当に良かったなと思いました。

最後に三味線の伴奏で「大きな古時計」「ドレミの歌」を歌って楽しい有意義な一時を過ごす事が出来ました。

いつの日か華道に興味を

国11 - 学 福井 恵子

今回は所要があって参加する事が出来ませんでしたが、受講の児童全員から立派な体験感想文や、お礼のこたばをいただいて感激しています。いくつかを拾ってみますと「ユニークな日本文化・歴史があること」「明治時代までほとんど男性だったこと」などが知る事が出来て面白かった。

また「剣山に花を挿すことが難しかった事」「花は挿す角度によって表情が色々違うことを発見した」「いけばなを学校内に飾って嬉しかったこと」など。

私たちも今回の体験を通して、児童の皆さんがいつの日か華道に興味を持って、普段の生活に活かしてほしいと思っています。これからもこうした教室を続けていただきたいと願っています。

花谷小学校(須磨区)

今年も11月15,17日の2日間、6年生を対象に伝統文化講座を開きました。昨年のいけばな、大正琴、詩吟に加えて水墨画、茶道の講座で、児童たちは熱心に指導を受けていました。

個性豊かな水墨画が

遊墨会 - 詫摩 章子

花谷小学校の6年生の皆さんに、この度初めての経験で、水墨画を教えることになりました。大きな「カニ」を画面いっぱい書いてもらいました。みんなはじめての経験で、思い思いの個性豊かな絵を書いていました。水墨画の濃、淡、潤、掠の良さが判ってくれたら幸いです。(次頁に続く)